

令和7年度からの実験動物2級技術者資格認定試験内容変更に関するお知らせ

令和7年度より、実験動物2級技術者資格認定試験内容が以下のように変更になります。

実験動物2級技術者の受験科目

令和7年度～			現 行		
区分	学科試験	実技試験	区分	学科試験	実技試験
総論	必須	—	総論	必須	—
各論	マウス	必須	各論	1種選択 (学科試験) *多肢選択式	
	ラット・その他のげっ歯類(ハムスター類、スナネズミ)	必須			
	モルモット	—			
	ウサギ	—			
	イヌ	—			
	ネコ	—			
	ブタ	—			
	サル類	—			
	トリ類	—			
	魚類・両生類・その他	—			
			マウス・ラット・その他のげっ歯類(ハムスター類、スナネズミ)		
			モルモット		
			ウサギ		
			イヌ		
			ネコ		
			ブタ		
			サル類		
			トリ類		
			魚類・両生類・その他		

注) 総論については変更ありません。

各論については、「マウス」を独立、新設して必須科目とし、学科試験と生体を用いる実技試験を実施します。

他の動物種は、現行と同様に1動物種選択のままですが、「マウス・ラット・その他のげっ歯類(ハムスター類、スナネズミ)」を、「ラット・その他のげっ歯類(ハムスター類、スナネズミ)」に変更します。

「マウス」以外の9動物種は、実技試験を廃止し、学科試験のみとして、その一部分に実技相当の問題を入れます。

また、これらの変更内容を考慮し、令和6年度から、日常の管理研修会、実験動物基本実技研修会(2級水準)の受講人数枠を増やします。

実験動物2級技術者資格認定試験内容の変更に関して、質問等ある場合には、<https://www.nichidokyo.or.jp/contact.html>でお問い合わせください。